



MJAグループ

上海銘建建築技術諮詢有限公司
上海銘貿國際貿易有限公司

多くの**実績**で**信頼**の絆を

これからの建築を支えるパートナー企業として

会社案内

目次

P1

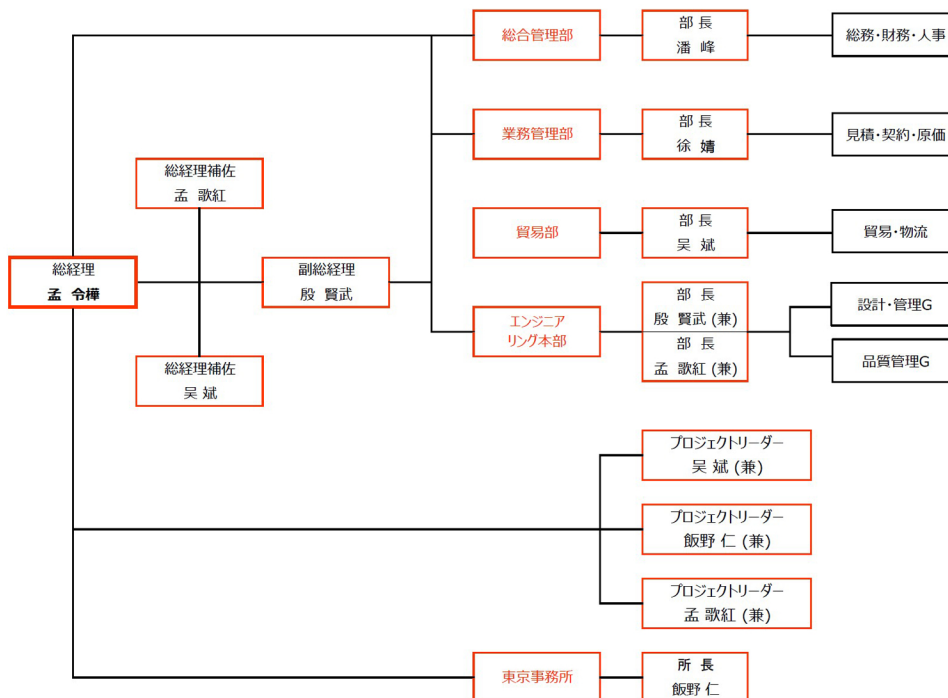
I	MJAグループ	会社概要	P2~P3
II	MJAグループ	海外調達の特徴	P4
III	MJAグループ	業務スキーム	P5~P6
IV	MJAグループ	業務の流れ	P7
V	MJAグループ	業務形態	P8
VI	MJAグループ	取扱い製品	P9~P10
VII	MJAグループ	主要実績	P11~P15

◆上海銘建建築技術諮詢有限公司 Ming Jian Associates

設立	2003年12月
資本金	100,000RMB
総経理	孟 令樺 Meng Linghua
従業員数	22名 (2016年8月末現在)
拠点・問合せ先	<p>本社：〒200070 上海市静安区恒豊路568号恒匯国際大廈1507室 Room 1507 Centro Bldg, No.568 Hengfeng Road, Shanghai, China 200070 TEL：+86-21-6360-2200 FAX：+86-21-6352-2021</p> <p>MJA東京事務所：〒106-0031 東京都港区西麻布4-2-12 麻布ハウス202号室 Room 202 Azabu House, 4-2-12 Nishi Azabu, Minato-ku, Tokyo Japan 106-0031 TEL：03-6450-6980 FAX：03-6450-6270</p> <p>会社概要 (URL)： http://www.mja.co.jp/company_profile/outline/ メールアドレス： info@mja.co.jp</p>

事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 日本向け建築製品の委託製作・調達に関するトータルマネジメント業務 <ol style="list-style-type: none"> ①建築 (中国) 製品の企画・提案 ②新しい製品開発の為にメーカー調査・選定及びその為の技術コンサルティング業務 ③委託製作における品質、納期、契約管理に関するマネジメント業務 ④発注者と中国メーカーとの間におけるインターフェースの役割 技術コンサルティング業務 <ol style="list-style-type: none"> ①新技術、新材料、新製品を企画し、導入する為の提案 ②新技術、新材料、新製品の応用・導入に関わる調査業務、技術コンサルティング業務
------	---

◆上海銘建建築技術諮詢有限公司 組織図



◆上海銘貿國際貿易有限公司 MJA Trading Co., Ltd

設立	2010年7月23日
資本金	1,000,000RMB
総経理	孟 令樺 Meng Linghua
従業員数	7名（兼務・2016年8月末現在）
拠点・問合せ先	<p>本社：〒200070 上海市静安区恒豊路568号恒匯国際大廈1507室 Room 1507 Centro Bldg, No.568 Hengfeng Road, Shanghai, China 200070 TEL：+86-21-6360-2200 FAX：+86-21-6352-2021</p> <p>MJA東京事務所：〒106-0031 東京都港区西麻布4-2-12 麻布ハウス202号室 Room 202 Azabu House, 4-2-12 Nishi Azabu, Minato-ku, Tokyo Japan 106-0031 TEL：03-6450-6980 FAX：03-6450-6270</p> <p>会社概要（URL）：http://www.mja.co.jp/company_profile/outline/ メールアドレス：info@mja.co.jp</p>
事業内容	建築材料、製品の輸出入貿易業務

◆取引先一覧

	会社名（五十音順）
	株式会社朝日興産
	旭ビルウォール株式会社
	株式会社大林組
	大山ガラス株式会社
	三友建材株式会社
	株式会社タイアップ21
	株式会社辻鉄商工
	株式会社ナガオカサッシ工業
	パルマスティーリザ・ジャパン株式会社
	日本アーバン株式会社
	パルマスティーリザ・ジャパン株式会社
	不二サッシ株式会社
	株式会社フジタ
	丸冕金属株式会社
	株式会社ミルックス
	株式会社LIXIL
	YKK AP株式会社

■ 提案力

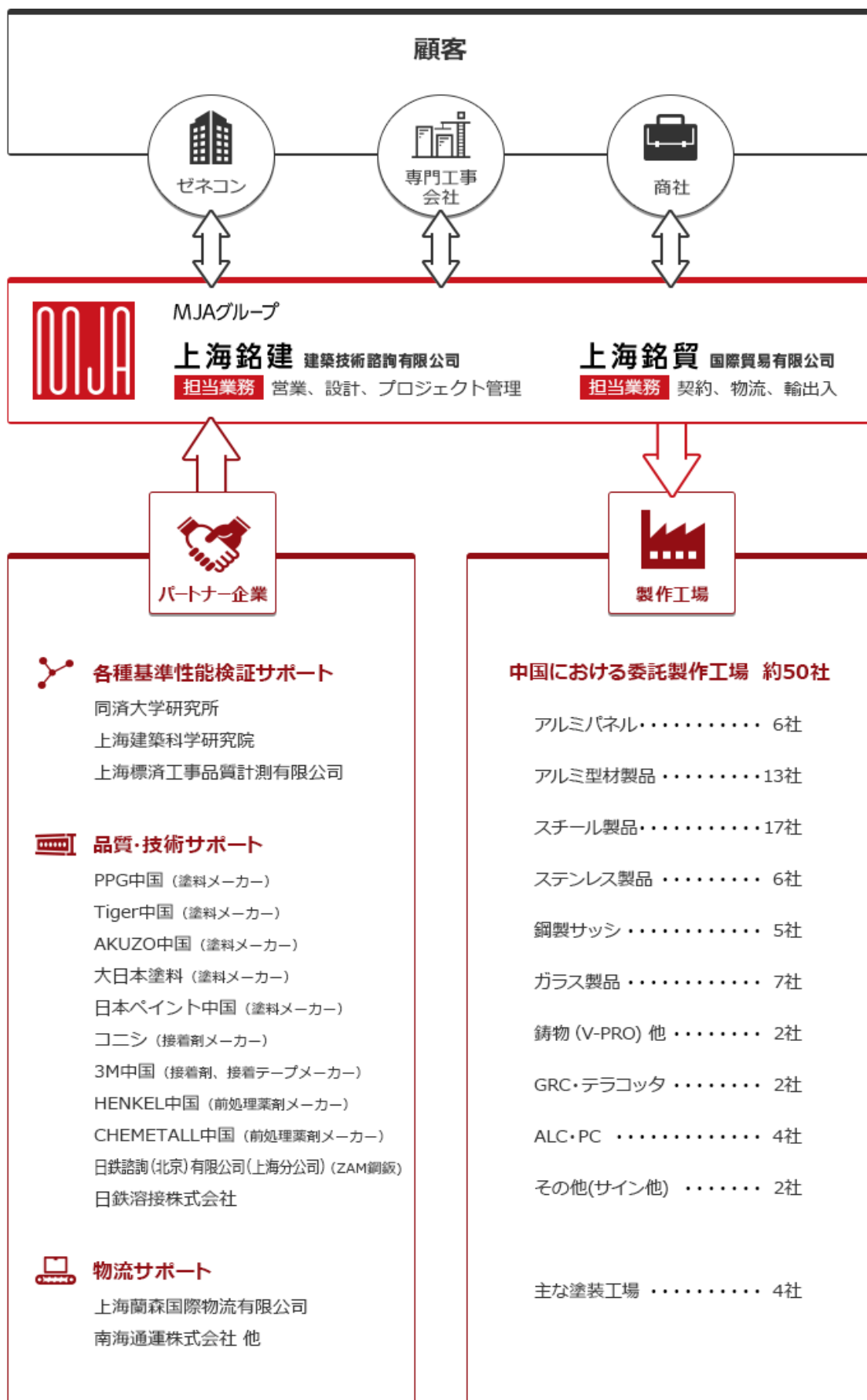
- 受領図面(建築設計図)に基づく、製品図の提案
- 製作方法の検討・提案(必要に応じて試作による検討)
- コスト削減のため、VE提案・代替製品提案
- 新製品の開発・提案

■ 品質確保

- すべての使用材料の製造元を明確にする。
- 製品の主要材料の材質成分、力学性能などについてGB(中国基準)とJIS(日本基準)との比較を行い、使用材料の仕様を確保する。
- 製作プロセス、製作要領及び品質の検査要領・基準(QC工程)をプロジェクト毎に確立して、製作管理、品質管理を実施する。
- 製品の加工図を自社にて作成し、製品の発注、製作管理を実施する。

■ 物流マネジメント

- 顧客の指定場所(港、工場、現場など)まで物流対応が可能。
- 現場の施工工程、揚重計画などを考慮した梱包(ラック積)計画、輸送計画を事前に確立する。
- 工場出荷から納品までの物流追跡管理を行う。



MJAは、単にお客様からの発注を受けて納品するだけの「会社」であってはならないと考えています。

お客様と共に「施主様、利用者様に、最も喜んでいただける建築」を考え、共に取り組むことのできるパートナーであれるよう、下記のことをお約束いたします。

- ☑ 製作要領、検査要領・基準に準じる製作管理、品質管理を徹底します。
- ☑ 製品の品質を守るための丁寧な出荷梱包やコンテナ積計画を徹底します。
- ☑ 工事コストや施工を最適化するためのVE提案・代替製品提案なども、積極的に行います。
- ☑ お客様との信頼関係を大切にし、長くお付き合いいただける企業であることを目指します。

- ☑ MJAの委託製作工場は中国に約50社あり、急なご相談にも応じることのできる大きなリソースを常にご用意しています。
- ☑ アルミ、スチール、鋳物、ALC、ステンレス、ガラスなど、それぞれの工場が、独自の専門分野・専門技術に特化しています。
- ☑ 製造内容に最適な専門工場と連携することで、よりクオリティの高い製品をより短納期で納品することが可能になります。
- ☑ MJAの厳しい審査をパスした高い技術力を持つ工場のみが生産に携わり、日本国内生産にも見劣りしない質の高い製品を納品いたします。
- ☑ 製品には最後まで責任を持ち、万が一の事態が起こった場合は、誠実にご対応することをお約束いたします。



1 計画



2 図面



3 製作



4 梱包・物流

■ 調達計画

- * 海外調達品の企画・提案、代替品の提案
- * 発注者の意見に基づく設計・製作案の修正
- * 製作図設計協力
- * サンプル・試作品の製作
- * 見積り
- * メーカー調査、選定
- * 製品開発

■ 図面

- * 製作図（日本）、製作仕様書に基づく製品加工図の作成
- * 中国のメーカーへの説明図書指示書の作成
- * 製作案、VE案の提案
- * 中国メーカーと日本側との質疑応答のインターフェース
- * 色決定のための調整（色サンプル作成提出）
- * 要望に応じて、製品モックアップの製作と検査対応
- * 最終製作図面に基づく見積の作成・提出
- * 製作、納品スケジュールの調整及び作成・提出
- * 製作プロセス、製作要領及び品質の検査要領・基準の確立
- * 製作要領書、検査要領書の作成・提出

■ 製作

- * 製作要領書、検査要領書(QC工程)に基づく製作管理、品質管理
- * 製作スケジュールに基づく工程管理
- * 材料の納品、製作の進捗状況などの追跡管理
- * 専任検査要員による工場常駐管理
- * 追加、変更の管理
- * 出荷前の製品検査の実施
- * 検査報告書の作成、提出

■ 梱包・物流

- * 現場の施工工程、揚重計画などを考慮した梱包計画、輸送計画の作成
- * 養生、梱包方法の確認
- * 工場出荷から納品までの物流追跡管理

1 EXW (Ex Works)

出荷工場渡し条件。

売主は売主の敷地（工場）で買主に商品を移転し、それ以降の運賃、保険料、リスクの一切は買主が負担する。

2 FOB (Free on Board)

本船甲板渡し条件。

売主は積地の港で本船に荷物を積み込むまでの費用を負担し、それ以降の費用及びリスクは買主が負担する。

3 CFR(C&F Cost and Freight)

運賃込み条件。

売主は積地の港で本船に荷物を積み込むまでの費用及び海上運賃を負担し、それ以降の保険料及びリスクは買主が負担する。

4 CIF (Cost, Insurance and Freight)

運賃・保険料込み条件。

売主は積地の港で本船に荷物を積み込むまでの費用、仕向け地までの海上運賃および保険料を負担し、それ以降のリスクは買主が負担する。

5 DDU(Delivered Duty Unpaid)

仕向け地持ち込み渡し・関税抜き条件。

売主は指定された目的地まで商品を送り届けるまでのすべてのコストとリスクを負担するが、輸入通関手続き及び関税については買主が負担する。

6 DDP (Delivered Duty Paid)

仕向け地持ち込み渡し・関税込み条件。

売主は指定された目的地まで商品を送り届けるまでのすべてのコスト（輸入関税を含む）とリスクを負担する。

※お客様のご要望に応じて、契約形態をご用意しております。

アルミ製品

パネル	アルミ曲げ加工パネル（壁・柱・梁・笠木・庇・幕板等） アルミカットパネル（壁・柱・梁・幕板等） アルミチャンバーボックス アルミバックパネル・気密パネル アルミパンチングパネル 内壁・天井 等
型材	アルミ大型縦フィン・無目 アルミルーバー 笠木・幕板・雪止め 外壁・軒天 アルミスパンドレル 等
鋳物他	外装キャストパネル 外装化粧フィン・無目 柱・梁化粧カバー 手摺鋳物ブラケット アルミエキスパンドメタル 等
建具	アルミカーテンウォール（ノックダウン・ユニット）

スチール製品

製作金物	額縁、カーテンボックス、善板（窓台） カーテンウォールバックパネル チャンバーボックス 各種パンチング化粧パネル スチールFB方立 ブラケット スチール手摺 キャットウォーク グレーチング 外構フェンス 等
建具	スチールサッシ スチールカーテンウォール メーターボックス（MB） スチールドア 等

SUS（ステンレス）製品

製作金物	ステンレスパネル曲げ加工（壁・柱・梁パネル） 各種手摺（FB・角パイプ・丸パイプ） SUSブラケット 等
建具	SUSサッシ・扉 等

その他製品

ガラス	合わせガラス 複層ガラス (Low-eガラスなど) 強化ガラス セラミック塗装ガラス 各種特殊ガラス (溶融・彫刻・鋳造) 各種特殊ガラス (高透過・防火・防弾) 等
テラコッタ	テラコッタパネル テラコッタルーバー テラコッタブロック 等
ALCパネル	外壁パネル 開仕切パネル 化粧パネル 等
GRC	建物内外装用GRC成形品

対応可能な表面仕上げ

1 フッ素樹脂焼付塗装 (PVDF)

2 粉体焼付塗装

3 さび止め塗装

4 常温乾燥型フッ素樹脂塗装

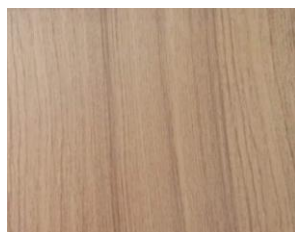
5 溶融亜鉛メッキ

6 電気メッキ

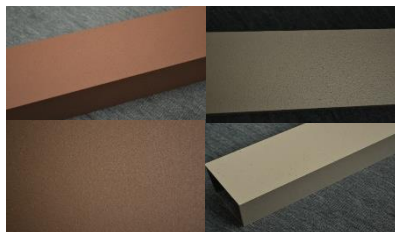
※主な塗料メーカー：PPG、AkzoNobel、Tiger、大日本塗料、日本ペイント

デザインフッ素樹脂焼付塗装

焼付塗装と印刷の技術を融合して、天然素材（石、木、テラコッタなど）に合わせたデザイン塗装を実現しました。従来の熱転写、水転写の技術に対して、より天然素材に近い質感を実現しました。塗料メーカー(PPG)の協力を得て、すべての塗装プロセス、塗膜性能評価はAAMA2605基準に準じて行われました。使用塗料はPPGのフッ素樹脂塗料であり、通常のフッ素樹脂焼付塗装と同等の塗膜性能を実現しました。



木目調フッ素樹脂焼付塗装



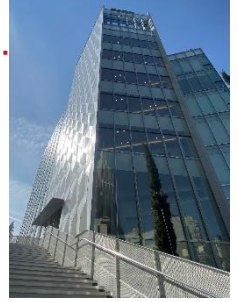
テラコッタ調フッ素樹脂焼付塗装



石調フッ素樹脂焼付塗装

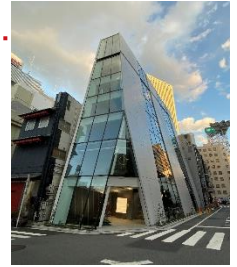
■ (仮称)JECビル新築工事 (JEC本社ビル)

製品：外装アルミカットパネル
 時期：2019年



■ 東池袋一丁目計画(ASLINE Ikebukuro)

製品：スチールカーテンウォール
 アルミ笠木
 時期：2019年



■ (仮称)西武鉄道池袋ビル新築工事(ダイヤゲート池袋)

製品：外周メンテナンス歩廊及び手摺
 ブラインドボックス・ペリカウンタ・額縁
 時期：2019年



■ 日本のスポーツ団体事務所集積ビル

製品：外装カーテンウォール下地鉄骨
 時期：2018年



■ 渋谷駅街区東棟新築工事(渋谷スクランブルスクエア)

製品：アルミ笠木
 時期：2018年



■ カンダホールディングス新本社ビル

製品：アルミスクリーンパネルユニット
時期：2018年



■ (仮称)丸の内3-2計画新築工事

製品：アルミ笠木
時期：2018年



■ 神田神社(仮称)文化交流館新築工事(神田明神文化交流館)

製品：アルミ鋳物庇
時期：2018年



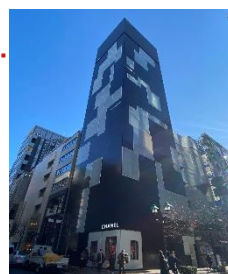
■ (仮称)TGMM芝浦プロジェクト外(A棟)・ホテル棟新築工事(田町ステーションタワーS)

製品：外装アルミパネル
屋上アルミ梁カバー
アルミ庇
ブラインドボックス・ペリカウンタ・額縁
チャンバーボックス
時期：2018年



■ (仮称)GINZA NAMIKI Building 新築工事(シャネル銀座並木)

製品：スチールバックパネル
時期：2017年



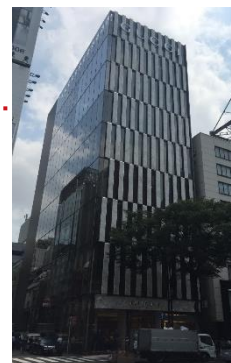
■ 大手町二丁目地区再開発施設建築物A棟工区建設工事(OTEMACHI PLACE)

製品：外装アルミスリットパネル・アルミ笠木
時期：2017年



■ グッチ銀座改修工事 (GUCCI)

製品：石模様アルミパネル
時期：2017年



■ (仮称)土志田銀座2丁目ビル新築工事(Ray Ginza)

製品：アルミ笠木
スチールサッシ
チャンバーボックス
時期：2017年



■ (仮称)日本橋二丁目地区第一種市街地再開発事業(C街区)新築工事(日本橋高島屋三井ビルディング)

製品：テラコッタルーバーブロックユニット
時期：2017年



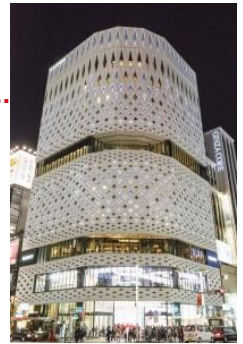
■ 大倉本館建替計画 (Okura House)

製品：木目調アルミルーバー
ZAM鋼板チャンバーボックス
時期：2016年



■銀座5丁目再開発計画(銀座プレイス)

製品：外装アルミパネル
時期：2016年



■名古屋駅新ビル(仮称)新設他工事(名古屋JRゲートタワー)

製品：外装アルミパネル
アルミ笠木
バックパネル
チャンバーボックス
チラコッタ調塗装アルミルーバー
時期：2016年



■(仮称)大久保三丁目西地区開発計画A-1棟他関連工事(ラ・トゥール新宿ガーデン)

製品：アルミ笠木
大型アルミ化粧フィン
屋上オープニング部外壁アルミパネル
時期：2016年



■名駅三丁目27番地区開発計画のうち建築工事(大名古屋ビルヂング)

製品：チャンバーボックス
バックパネル
腰パネル
時期：2015年



■田辺三菱製薬株式会社新本社建設プロジェクト(田辺三菱製薬本社ビル)

製品：外装柱型テラコッタパネル
時期：2014年



■(仮称)豊洲3-2街区ビル計画新築工事(豊洲フォレシア)

製品：外装アルミスパンドレル
アルミ笠木・庇
ブラインドボックス・膳板他
時期：2014年



■(仮称)ラゾーナ川崎東芝ビル新築工事(スマートコミュニティセンター)

製品：外装アルミパネル・アルミ笠木
柱型・壁ステンレスパネル
ブラインドボックス・膳板
時期：2013年



■(仮称)読売新聞東京本社ビル新築工事(読売新聞東京本社ビル)

製品：アルミ笠木
カーテンウォールスチールFB
表面仕上げ：フッ素樹脂焼付塗装
溶融亜鉛
時期：2013年



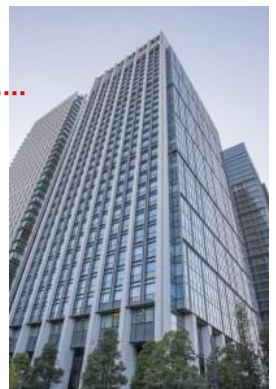
■(仮称)大阪駅北地区先行開発区域プロジェクト(グランフロント大阪)

製品：スチール自然換気ダクト
時期：2012年



■大手町一丁目第2地区第一種市街地再開発事業A棟(大手町フィナンシャルシティノースタワー)

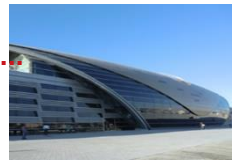
製品：内装アルミパネル
時期：2012年



■ ドバイメトロプロジェクト (DUBAI METRO)

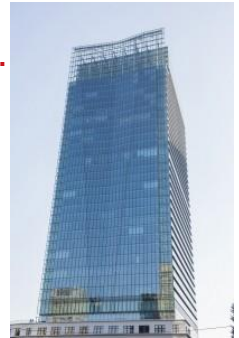
製品：壁ステンレスリングパネル
ユニット
壁キャスト強化ガラスパネル
ユニット
INNER LINING 天井木目調
アルミスリットパネル
プリントラミネートガラス
パネルユニット
天井スリット合せガラスユニット
(枠 LED入れ)
GRG壁パネル他

時期：2010年



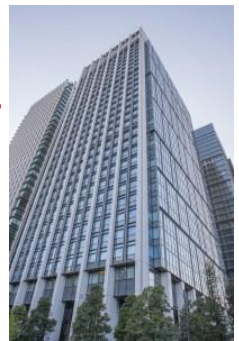
■ 丸の内2丁目計画(仮称)新築工事 (JPタワー)

製品：アルミ笠木
時期：2011年



■ 大手町一丁目第2地区第一種市街地再開発事業A棟 (大手町フィナンシャルシティノースタワー)

製品：内装アルミパネル
時期：2012年



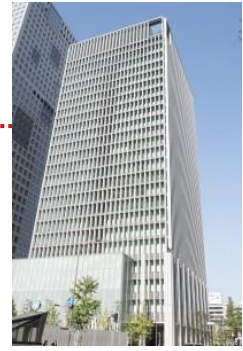
■ 国立代々木競技場施設整備工事 (代々木体育館)

製品：天井パネル
(アルミエキスパンドメタル)
時期：2007年



■大手町一丁目地区第一種市街地再開発事業C工区(経団連会館)

製品：外壁アルミ小庇ユニット
時期：2009年竣工



■東京国際空港国際線旅客ターミナルビル新築工事 (羽田空港国際ターミナルビル)

製品：ステンレスワイヤーフェンス
ステンレス手摺
時期：2010年

